

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院眼科に、角膜感染症で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学眼科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

角膜感染症におけるテガダーム®を用いた抗生剤湿潤療法の有用性の検討

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学眼科学教室 助教：安田 慎吾

3. 研究の目的

当科での角膜感染に対するテガダーム®を用いた抗生剤湿潤療法の有用性を確認することにより、角膜感染症に対する有用な治療法を確立することを目的としております。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

角膜感染症の患者さんで、2016年1月1日から2018年12月31日までの期間中に、角膜感染症治療としてテガダーム®を用いた抗生剤湿潤療法を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、治療方針、治療効果、起炎菌に関する情報です。

(3) 方法

電子カルテを参照し、術前・術後の検査所見、治療方針、起炎菌を確認いたします。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学眼科学教室 助教 安田 慎吾

E-mail : d_maxwel@wakayama-med. ac. jp

電話番号 : 073-441-0649、FAX : 073-448-1991